

# えがお

平成十九年四月二十一日発行

ホームページ

www.hoshuko.org

## 雨の日の花

高田敏子

雨がふっている

花は咲いている

花の上に落ちる雨

悲しんでいるのは雨だった

花をよけて

雨はふるることができない

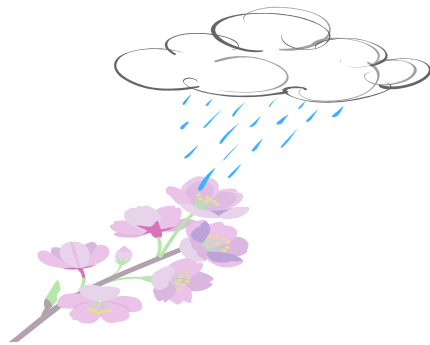
花は咲いている

雨の心をいたわり うけとめて

花びらに 雨の心を光らせて

花は 咲いている

出版 「教室で読みたい詩 十二か月」 民衆社



## 春の嵐と言いつは…。



日曜日と月曜日にかけて、ニュージャージー州をストームが直撃しました。テレビやラジオで何度も警報が出され、その被害の様子が日本でも放映されたようです。補習校の友だちの中にも、被害に遭われたお宅があると聞きました。一週間経った今でも、復旧できていないところもあり、また、自分の家が大丈夫でも、知り合いのお宅のお見舞いや片づけの手伝いをしに行った人もいますようです。こういう時に、支えてくれる友だちのありがたさを強く感じますね。一日も早い復旧をお祈りしております。

さて、今週の補習校では、中等部部の授業参観があります。続いて、初等部、幼児部の友達も、五月以降に参観が予定されています。進級後の一歩成長した姿を、おうちの方に見ていただけるようにがんばりましょう。

また、先週、父母の会図書委員の方から連絡があったように、今週から、いよいよ図書の貸出が始まります。「一回に借りることができるのは本が三冊、ビデオが一本。」「貸出期間は二週間。」「など、きまりを守って楽しく読書に挑戦しましょう。」

## 学力検査の実施



先週授業日に、初等部二年生から高等部一年生が、学力検査を受けました。実力は発揮できたでしょうか。採点の結果などを六月ごろには配付できる予定です。得点の良し悪しだけではなく、自分の学習の仕方を振り返る機会としていけるとよいですね。次に紹介するのは、初等部六年生の友だちの感想です。

昨日、わたしはいっぱいこのテストのために勉強しました。ずっと昨日はきんちょうしていました。算数はそんなにむずかしくありませんでした。わからなかったところはありませんでした。国語はわからないところが一か所ありました。漢字の読み書きのところでした。よい点数がとれたらいいな。

六年

## みんなの作文



五年生と比べて自分が成長したところ

初等部六年

私が六年生になって、去年一年間で一番成長したと思うところは、一人でいろいろなことができるようになったことです。四年生までは、洗たくはもちろんお母さんがやり、お料理はお母さん、テスト勉強も時々お母さんとやっていたくらいです。でも、最近では、自分からいろいろなことをやれるようになったりました。ただ、成長していないところは背です。身長は四、五年生であまり伸びていません。これからは、たくさん食べて、背が伸びるようになりたいと思います。